



- ## イントロダクション

使用する前に

スペック

注意：上記のスペックを守り使用して下さい。どれか一つでも満たさない場合は、破損の恐れがございます。破損した場合は、有償でのサポートとなりますことを念頭に正しい使用方法でご利用下さい。

YSS Crawlers 簡易日本語マニュアル Version 1.0

黒くなっている方がマイナスになります。

 本んだする前
 ーの

クイックスタート

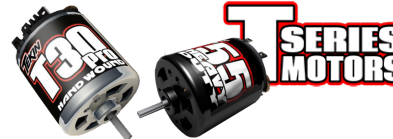
LED コード

LED 全点滅	受信機からシグナルが届いておりません。2ch 目に刺さっているか確認
LED 1,2&3	ニュートラルが出ていません。トリムの調整を行ってください。
LED 4,5&6	ニュートラルが出ていません。トリムの調整を行ってください。
LED 1,3&5	カットオフ機能が働いております。バッテリーの充電を行ってください。

配線方法

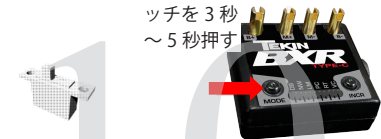
- ※逆接続に気を付けて下さい。

- ーズ モーター



TT2113 - T55 HD Brushed Motor
TT2114 - T45 HD Brushed Motor
TT2115 - T35 HD Brushed Motor
TT2123 - T40 PRO Brushed Hand Wound Motor
TT2124 - T30 PRO Brushed Hand Wound Motor

ステップ2
MODE スイ
ッチを3秒
～5秒押す



LED 点滅 (中) LED 点滅 (右) LED 点滅 (左)



ステップ3	ステップ4	ステップ5
トリガーを ニュートラル	トリガーを フルスロットル	トリガーを フルブレーキ

温度二タ一

- 1)ESC は、必ずキャリブレーションが完了していること。
- 2)LED (中心) が一定間隔 (2 秒) で点滅
- 3)LED (中心) が点滅しなくなり、1 つ以上の他の LED が点灯
- 4)LED による温度は、以下の表の通りです。

LED1	LED1-2	LED1-3	LED1-4	LED1-5	LED1-6
薄点灯	50 度	60 度	70 度	80 度	90 度

ESC の LED が 6 個とも点灯した場合は、走行させるのを止めて下さい。ギア比の見直しや車体重量、駆動系がスムーズかなど、一通りのチェックをしましょう。

クイックチューン (Quick Tune)

MODE スイッチを押す
LED1 - ドラッグブレーキ
LED2 - 後退スピード
LED3 - スロットル特性
LED4 - ブレーキタイプ
LED5 - アクティブドラッグ
LED6 - ボルテージカットオフ



INCR スイッチを押す
現在選んでいる機能の値
を変更する際に押すボタ
ンです。



LED1 - ドラッグブレーキ

ニュートラル時にブレーキをかけ続けることのできる機能です。ダウンヒルなどで適切なブレーキを自動で動作させてくれます。



LED2 - 後退スピード

後退するスピードを設定することができます。値が高いほど速く、低いほど遅くなります。



LED3 - スロットル特性

スロットルの激しさを設定することができます。値が高いほど急激に、低いほどマイルドになります。



LED4 - アクティブドラッグブレーキ

スロットルの解放具合に関わらずドラッグブレーキを動作させることのできる機能です。

- 1) アクティブドラッグブレーキ ON(LED1 点灯)
- 2) アクティブドラッグブレーキ OFF(LED1-LED2 点灯)



LED5 - ブレーキタイプ

スロットルトリガーを動作させた時の動作を決める事が出来ます。

- 4) 前進 / ブレーキ (LED1 点灯)
- 5) 前進 / ブレーキ / 後退 (LED1-LED2 点灯)
- 6) 前進 / ブレーキ / 後退 - 遅延 (LED1-LED3 点灯)



LED6 - ボルテージカットオフ

リポバッテリーを使用している場合は、必ず正しく設定して下さい。

- 1) 3.2V (LED1 点灯) ※ニッケル水素バッテリー設定
- 2) 6.4V (LED1-LED2 点灯) ※2 セルリポ設定
- 3) 9.6V (LED1-LED3 点灯) ※3 セルリポ設定

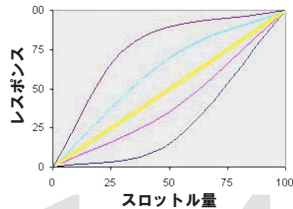
リポバッテリーのカットオフボルテージ(各セル)は、専用ソフトの HotWire を使用して設定して下さい。推奨設定は、3.2V となっております。
リポバッテリーは、各セル 3.0V を下回ると多大なダメージを与えるだけでなく、充電する事も出来なくなりますので、十分注意して設定して下さい。

クイックチューンセッティング

モード	値	初期値
ドラッグブレーキ (DB)	1-11	4 (50%)
リバーススピード (RS)	1-11	11(100%)
スロットル特性 (TP)	1-11	2&3
ブレーキタイプ (BT)	1-3	3 (REV Delay)
アクティブドラッグ (AD)	ON-OFF	ON
ボルテージカットオフ (VC)	1-3	2 (6.4V)

テキン" クリックチューン" システムは、基本的な設定を行う事が出来ます。12 セクションにも及ぶ設定を行う事が出来ます。更に詳細の設定を行う際は、パソコンにテキン" HotWire" を接続し設定することにより、あっという間に設定する事が出来ます！

スロットル特性



- 1) 一番マイルドな設定
- 2) 若干マイルドな設定
- 3) リニア設定 (工場出荷時設定)
- 4) アグレッシブ設定
- 5) 一番アグレッシブな設定

スロットル特性は、HotWire を通して特性を変更する事が出来ます。工場出荷時の設定は、リニアな特性であり、マイルドな設定は、あいまいさが強調されています。また、アグレッシブな設定は、敏感なスロットル特性になります。

送信機プログラミング

EXPO

送信機の設定でもスロットル特性同様に設定する事が出来ます。

通常、EXPO 設定は、- 45 度りに設定すると走り始めもスムーズでしょう。

スロットルリバース

送信機には様々な種類があります。キャリブレーションが正常に行うことが出来ない場合は、スロットルチャネルをリバース設定にして設定を試みて下さい。

トラブルシューティング

正常に取り付けられていれば、ESC が起動し、チャイム音が発せられます。もし正常に動作していない場合は、セクション 8 を参照の上、どのコードを表示しているか確認してみましょう。

LED が点灯しない

- ・バッテリーが正しく接続されているか？
- ・スイッチが ON になっているか？
- ・ハンダ作業で断線などないか？
- ・ステアリングサーボを外してみる。(サーボが故障している場合も考えられます)
- ・その他のメカ類も同様に外してみる。
- ・受信機に正しく差し込まれているか？
- ・ESC が正常か HotWire に接続し、確認。

すべての LED が点滅している

- ・送信機と受信機が正常にバインドされているか確認。
- ・受信機の 2ch 目に正しく差し込まれているか確認。

キャリブレーションが正常に行われない

- ・送信機や走行用バッテリーを確認。
- ・送信機をリバース設定にしてみる。
- ・送信機と受信機がバインドされているか確認。
- ・送信機のエンドポイント (EPA) が 100 になっているか。

ステアリング、スロットルに反応なし

- ・送信機や走行用バッテリーを確認。
- ・送信機と受信機がバインドされているか確認。
- ・受信機に正しく差し込まれているか確認。

ステアリングは動作するが、スロットルに反応なし

- ・走行用バッテリーの電圧を確認。
- ・バッテリーカットオフ機能が働いているか確認。
- ・2ch 目が受信機に正しく差し込まれているか確認。

スロットルは動作するが、ステアリングが反応なし

- ・サーボが故障している。
- ・2ch 目が受信機に正しく差し込まれているか確認。

モーターが逆回転する

- ・モーターの配線を逆に接続する。

何もしていないのにモーターが回り続ける

- ・2ch 目のトリムが 0 か確認。
- ・もう 1 度キャリブレーションを行ってみる。

モーターが後退しない

- ・モータータイプが MT1(後退無し) 設定になっている。
- ・モータータイプが MT3(後退遅延) 設定になっている。(遅延モードは、1 秒経ってから後退します)

ブレーキが効かない

- ・送信機の EPA の値を確認。
- ・ESC のブレーキ強度の設定を確認。
- ・キャリブレーションが正しく行われているか確認。(キャリブレーションが正常であれば、フルスロットル、フルバック時に LED 全て点灯するはず)

ドラッグブレーキが調整できない

- ・正しく接続されているか確認。

ドラッグブレーキ調整

ドラッグブレーキの強度は、受信機の余っているチャンネルで強度を調整する事が出来ます。3ch 目などに接続しましょう。3 ポジションスイッチでも調整可能です。

ステップ 1

受信機の余っているチャンネルに差し込みます。

ステップ 2

HotWire やボタンでドラッグブレーキの強度を事前に設定しておきます。

ステップ 3

送信機の 3 ポジション設定を有効にして設定を変えて走行してみましょう！

アクティブドラッグ

アクティブドラッグは、ドラッグブレーキの拡張機能です。ドラッグブレーキは、ニュートラル時に車体をその場所で維持するためのブレーキ動作です。アクティブドラッグは、ニュートラル時のみならず、走行中でもドラッグブレーキ機能が働き続けておりますので坂道などでの走り始めなどドラッグブレーキが動作して欲しい時にとても良い働きをしてくれるでしょう！

工場出荷時に戻す (リセット)

テキン製品を工場出荷時の設定に戻すには、下記の動作で全ての設定を工場出荷時設定に戻す事が出来ます。

INCR と MODE ボタンを 3 秒 ~ 5 秒押し続けると工場出荷時の設定に戻ります。

環境ブルーフ (生活防水) について

BXR は、環境ブルーフ (生活防水) の ESC です。生活防水とは、濡れていたり、雪であったり、泥であったりと環境を問わず、安定した性能を発揮できるよう設計されています。

生活防水とは、多少の水しぶきであったり、泥をかぶったりすることを指しております。ただし、ESC の配線類であるケーブルやコネクターまでが生活防水とは言い切れません。受信機やモーターなどのショートが原因で ESC 自体も破損する恐れがあることをご理解の上、ご利用下さい。

また、生活防水は、防水と言い切れません。完全に水中に浸るような使用方法は避けて下さい。

壊れる可能性は常にあります。スケールクローラーで使用するならスケールな走りを旨とし、川の中を走るような事はせず、楽しくリアルなスケールトレールを楽しんで下さい！

HotWire について

HotWire は、PC や Bluetooth にて ESC に接続し、細かな設定を行うことのできるデバイスです。パソコンやアンドロイド端末、iOS を使用して設定する事が出来ます。

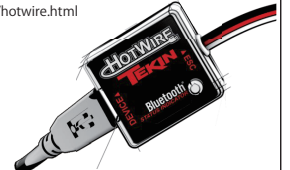
HotWire 2.0(TT1451)
HotWire Bluetooth(TT1452)

HotWire 3.0(TT3848) を使用し BXR を USB 接続にて設定する場合は、ケーブルが必要になります。また、BXR は、Bluetooth での接続に対応しておりません。

HotWire は、常に新しいソフトウェア開発を行っております。新機能や便利な機能など様々な機能が日々追加されておりますので、ぜひともあなたの ESC もファームウェアのアップデートを行い、それらの新機能などをご利用下さい。

www.teamtekin.com/hotwire.html

BXR を接続する際は、コネクターの向きに気を付けて下さい。



パーツ & アクセサリー

ケースキット

- ・ TT3853 - BXR ケースキット

キャパシター

- ・ TT3518 - パワーキャパシター 16V 180uf

テキンフレックスワイヤー (シリコンケーブル)

- | 品番 | FlexWire | 14awg | カラー | 長さ |
|--------|----------|-------|------|-------|
| TT3032 | FlexWire | 14awg | レッド | 90 cm |
| TT3033 | FlexWire | 14awg | ブラック | 90 cm |
| TT3034 | FlexWire | 14awg | ホワイト | 90 cm |
| TT3035 | FlexWire | 14awg | レッド | 15m |
| TT3036 | FlexWire | 14awg | ブラック | 15m |
| TT3037 | FlexWire | 14awg | ホワイト | 15m |

HOTWIRE

- ・ TT1451 - HotWire 2.0
- ・ TT1452 - HotWire 3.0 BLE (Bluetooth)

WARRANTY / REPAIR

TEKIN, INC. guarantees ESCs to be free from factory defects in materials and workmanship for a period of 180 days from date of purchase, when verified by sales receipt. This warranty does not cover: suitability for specific application, components worn by use or improper voltage, tampering, misuse, or shipping. Our warranty liability shall be limited to repairing unit to our original specifications. Because we have no control over the installation or use of this product, in no case shall we be liable for damages. Additionally, these items void the warranty:

- 1) Using the same polarity connectors on the battery and motor wires from the ESC.
- 2) Submerging the ESC in liquid.
- 3) Failure to attach the supplied capacitor.
- 4) Incorrect wiring or use inconsistent with the instructions.

WARRANTY SERVICE: For warranty work, you MUST CLAIM WARRANTY on A COMPLETELY FILLED OUT PRODUCT RECEIPT FORM and include a VALID CASH REGISTER RECEIPT with purchase date, dealer name & phone# on it, or an invoice from previous service. If warranty provisions have been voided, there will be service charges.

REPAIR: Before sending your speed control in for service, please review the Instructions and Troubleshooting sections. After reviewing these instructions, if your speed control still requires service, please contact our customer service department for additional assistance.

NOTE: Hobby dealers and distributors are not authorized to replace TEKIN products thought to be defective.

TeKin, Inc.
McCall, Idaho
(208) 634-5559
www.teamtekin.com